

Ⅲ 決算に関する情報

○ 平成24年度決算（社会資本整備事業特別会計業務勘定）

・歳入歳出決算の概要

（単位：百万円）

歳 入		歳 出	
一般会計より受入	—	業務取扱費	207,647
他勘定より受入	205,995	都市開発資金貸付金	2,280
運用金回収	35,557	収益回収公共事業資金貸付金	687
利子収入	234	償還金一般会計へ繰入	
償還金収入	687	国債整理基金特別会計へ繰入	3,984
雑収入	4,012	予備費	—
前年度剰余金受入	14,349		
東日本大震災復興前年度剰余金受入	339		
合 計	261,175	合 計	214,599

※百万円未満を切り捨てて計算しているため、合計が一致しないことがある。

- ・一般会計からの繰入金額及び当該繰入金額が予算に計上した額と異なる場合にあってはその理由

（一般会計からの繰入金の実績額）…………… 一 百万円

（予算に計上した繰入金額）…………… 4,000 百万円

（相違した理由）

事業計画の変更により、翌年度への繰越事業があったため

- ・歳入歳出の決算上の剰余金額、当該剰余金が生じた理由及び当該剰余金の処理の方法

（剰余金額）…………… 46,576 百万円

（剰余金が生じた理由）

貸付金の繰上償還が予定より多かったこと等のため

（剰余金の処理の方法）

この剰余金は、特別会計に関する法律第8条第2項の規定により、平成25年度特別会計算予算総則第12条に定める金額7,517百万円を平成25年度の一般会計の歳入に繰り入れることとし、残額39,058百万円は、特別会計に関する法律第8条第1項の規定により翌年度の歳繰り入れることとした。